

皆様には、新しい年の初めをご家族と共に、清々しいお気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。年末は、総選挙と都知事選挙とが重なり、政局の動きが慌ただしく、い師走でしたが、今は多くの国民が平穏に新年を祝い新たな期待を抱きつつ静かな祝賀ムードの中にあります。

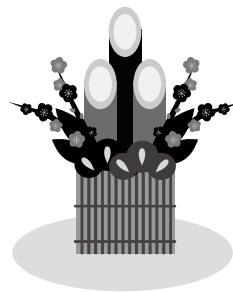
当法人の理事長となつて、瞬く間に3か月が過ぎました。数多くの関係機関・団体への挨拶、職員から事業毎の現状と課題について、改めて当会事業の

年頭所感



社会福祉法人 黎明会

理事長 佐々木 典夫



黎明会だより	
No.120	
編集・発行	社会福祉法人 黎明会
〒187- 東京都小平市 0032 小川町1-485	
☎ 042-346-6611	
http://www.reimeikai.or.jp/index.html	

多種多様さを認識させられた次第です。また、保健・医療・福祉に亘る事業を相互に連携させ、職員が一體となつて利用者への質の高いサービスに繋げることを目指し歩んでいます。さて、今年の当会の運営目標は、一言で言えば【法人運営及び各事業の基盤固めと今後の方向確定の年】であります。そのために、今年は次のことを

3つ目は、利用者の立場で考え、利用者へのサービス適正化のための反省とこれから取組みの方について検討をいたします。福祉サービスの世界では言い古されています。内外から納得されるサービスの提供は難しいということでしょうが、これから不断の努力をしていきます。

4つ目は、地域との協働と相互貢献の一層の推進を図つてまいります。法人の事業は地域の信頼とご支援無しには成り立ちません。

5つ目は、幹部職員から一般職員までの一貫した研修体系をベースとして、資質の向上を図り、利

用者の立場で一段上の心のこもったお世話ができるよう、職員意識の充実を図ると共に、次の時代を担う幹部職員の養成確保を図っています。

ひとつは、当法人及び各事業の目標すべき方向について、現在基盤を図つて引き続き利用者サービスと地域貢献が維持できる構造基盤づくりと各種方策の検討を進めてまいります。幸い、今年は大きな制度改革等が予定されていませんので、このような時に整えることが肝要と考えています。



員として、資質の向上を図り、利

用者の立場で一段上の心のこもったお世話ができるよう、職員意識の充実を図ると共に、次の時代を担う幹部職員の養成確保を図っています。

わが国は、混迷を増す世界情勢と国内情勢の中にあって、幾多の新しい課題が山積しておりますが、新しい年の始まりが希望の年の幕を開けであることを願つて止みません。

また、関係の皆様のご多幸を祈念しますとともに、行政をはじめ、地元医師会、地元社会福祉協議会、地域の皆さんにおかれましては、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げて私の新年のご挨拶といったします。

社会福祉法人 黎明会
会長 佐野利昭
明けましておめでとうございます。平成25年の年頭に当たり、先づもって黎明会の運営に日々ご尽力いただきておられる役職員の皆様方に、心より感謝申し上げたいと思います。お陰様で黎明会の各事業は、それぞれに課題を抱えながらも概ね順調に運営されております。これはひとえに皆様方の日頃の努力の賜物であり、私の深く喜びとす

るところであります。

黎明会は、昨年、強いリーダーシップで会を率いて下さった鈴木理事長が勇退され、佐々木新理事長の下で、新たな歴史を刻むこととなりました。国、地方自治体を通じて極めて厳しい財政状況下で、福祉・社会保障に対する公費支出の削減が予想され、黎明会の経営環境は益々厳しさを加えておりま

す。会の健全な発展を図っていく

ためには、皆で創意工夫を凝らし、佐々木新理事長の下で一致団結して会の運営に当たらなければなりません。

皆様が健康に留意され、各人の能力を最大限に發揮していただくことを期待しております。黎明会の各施設をご利用の皆様、ご家族の皆様、黎明会の各事業が皆様にご満足いただける運営がされますよう、温かいご叱声とご声援をよろしくお願ひ申し上げます。

また、小平市、熱海市の地域社会の皆様、黎明会は地域の発展にできるだけのお手伝いをしていきたいと考えております。有効にご利用いただくとともに、ご支援を

初春のお慶びを申し上げます



法人本部

常務理事 松田雅司

近隣の福祉ニーズ調査の結果を

基に、昨年事業開始した訪問介護、

訪問給食事業等により当法人の在宅サービス体系が整い、施設運営

と併せて法人全体の事業体系が質

量共に更に幅と厚みを増しました。

今年は、各事業の基盤を固め直

しながら、事業間の連携と一体的

な法人運営の一層の深化に努めて

まいります。当法人を見守り温かく支えていただいている多くの皆

様のご期待の一端を果たすべく。

診療施設 南台病院

院長 陶山哲夫

南台病院の職員は常に最新医学

の情報吸収に励み、病院利用者へ

高度で安全な医療を提供できるよ

うに努力しております。

昨春、南台病院はみなみだい

援をよろしくお願ひ申し上げます。

びょういん”と地域に馴染み易い

呼称に変更しておりますが、病院

の短期・中期・長期的計画を立て、

社会変化に対して体質の強い機能

構造に変革して病院のサービスの

向上を務めます。さらに地域の

方々と密に医療連携を行って地域

医療に貢献すると同時に、黎明会

の施設利用者に対してもより一層の貢献に努めます。同時に医療收

益にも好影響をもたらすように努

迎春

社会福祉法人 黎明会

会長 佐野利昭

理事長 佐々木典夫

理事・評議員 (50音順)

副会長 井上正夫

株式会社日赤サービス 代表取締役 大給

小平市社会福祉協議会 副会長 関忠夫

小平市医師会 奥村秀龍

診療施設 南台病院 会長 陶山哲夫

公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会 参与

東京都看護連盟 会長 関忠夫

小平市社会福祉協議会 常任理事 三品義之

全国土木建築国民保健組合 専務理事 吉岡莊太郎

社会福祉法人 川畑一良税理士事務所 監事

税理士・行政書士川畑一良

法人本部

参与 吉竹弘行

社会福祉法人の役割は、少子高齢社会の到来でますます増えていますが、国家財政の健全性を確保するため、法人としての経営環境は、今後、さらに厳しくなることが予想されています。

昨年から黎明会の将来基本構想の策定を開始しましたが、地域のいろいろな方々と連携しながら、一般法人と同様な経営感覚を持つ新しい社会福祉法人としての在り方を具体化する最初の年としていたいと存じます。

法人本部 参事

戸石正子

昨年度は介護保険制度・介護保険法が改正され、いかに適正で公正なサービスを地域の皆様方にご提供できているのかが問われた一年でした。今後も維持、継続していくことが皆様方のご要望にお応えでき信頼の礎となれますよう努めます。

さらに人材育成の一環として、ヘルパー2級養成講座への協賛に参画をし、今年度もステップアップした形式で優秀な人材の確保が図れますよう取り組んでまいります。

法人本部

事務局長 又吉淑介

社会福祉法人に対し、ますます公共性・公益性が求められています。そのためにも会内事業所間の連携をより一層強化して、透明性かつ安定性、継続性の確保を図り、また、現在法人が取り組んでいる基本構想懇談会のまとめを基にマスターープランの作成を行い、法人運営の健全化・効率化を図ると共に、地域から一層の信頼を得られる事業展開を進め、また、継続して人材育成の強化に努め、利用者サービスの更なる向上に努めています。

救護施設 施設長 黎明察

東郷孝美

当施設は、昭和32年10月開設当初、主として知的障害者を利用対象としていましたが、現在では、重複障害を含めると精神障害者が8割を占めています。

精神障害者等の地域生活支援対策として、精神科病院の退院促進事業・矯正施設退所後の受入れ・支援に、救護施設の活用が求められています。

今後も、地域移行支援を図ると共に、地域の要保護者等の社会資源として、貢献できるよう努めています。

救護施設 あかつき

施設長 小林健治

今、生活困窮者支援のあり方や生活保護制度の見直しの方向性が示されているこの時、あらゆる人の支援をめざしている生活保護制度の救護施設は、セーフティーネット機能強化を果たすことにより、社会に大きな期待を寄せられています。今年も一層、精神障害者の生活支援と、地域の生活困窮者の方々への支援を重点に、法人の総合機能を活かし、利用者に寄り添うことを大切に、職員一同取組んでいく所存です。

障害者支援施設 澄水園 施設長 吉田春夫
いよいよ本年4月1日より「障害者総合支援法」が施行されます。意思決定支援を義務化、障害者に難病を加える、障害者理解啓発事業、意思疎通支援者養成事業等々を含んでの出発となります。

目指すのは、誰もが自分の意思で決めた生活が可能な社会です。

また本人が自信を持てるよう見守り、出来ないことを周りで支える

—3—

社会福祉法人 東京都福祉事業協会

常務理事 本田章博

評議員

学校法人大妻学院 大妻女子大学

教 授 明渡陽子

社会福祉法人 小平市社会福祉協議会

顧 問 海上玲子

障害者支援施設 澄水園

社会福祉法人 保護者会

元小平市児童女性部 会長 北田俊彦

参事 関早苗

社会福祉法人 元小平市児童女性部

施設長 丹羽紀明

聴力障害者情報文化センター 常務理事

東小川橋地区防災対策連合会 会長 矢澤弘

診療施設 南台病院 看護部長 逢坂範子

介護老人保健施設 けやきの郷 施設長 小貫晴信

特別養護老人ホームやすらぎの園 施設長 今野志保子

診療施設 南台病院 事務部長 田中健一

有料老人ホーム熱海ゆとりあの郷 総支配人 都丸繁

特別養護老人ホームやすらぎの園

施設長 今野 志保子

皆様の期待と注目を浴びて生まれた新やすらぎの園が初めて迎える新年です。昨年3月の竣工式以来400名を超える皆様にご覧いただきました。開放型レストラン「アレーズ」(フランス語でくつろぎの意)では、ご家族や近隣の方々と一緒に昼食です。新しく広く美しい快適な空間と29年間の経験の蓄積、プラス最新の科学的根拠に基づいた新鮮なサービスで納得と満足、そして信頼を頂こうと今年も鋭意力を尽くして参ります。

介護老人保健施設 けやきの郷

施設長 小貫 晴信

介護保険制度も13年目を迎え、高齢者の介護を支える仕組みが定着をしつつあります。一方、増加する一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯の対策も迫られています。

このような時だからこそ老健けやきの郷の持っている在宅支援機能(デイケア、ショートステイサービス)を活かし、地域の高齢者・家族の方々の相談や介護予防などいろいろな相談のお役に立ってまいります。本年もやきの郷らしいやさしい介護に努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

診療施設 南台病院

看護部長 逢坂範子

昨年は、消費税論議の中で社会保障と税の一体改革が大きく脚光を浴びた年であつたと感じています。この一体改革は、団塊世代が後期高齢者を迎える2025年までを視野に入れた医療・介護提供体制のグランドデザインでもあり、医療環境はさらに厳しい時代を迎えることが予想されます。こんな時だからこそ、当院では一層、皆様にとってやさしい病院・人づくりを目指し努力してまいります。今年もよろしくお願ひいたします。

診療施設 南台病院

事務部長 田中健一

近年、医療をめぐる環境は大変厳しい状況が続いています。しかしながら、当院では、地域に開かれた病院として、黎明会の医療機関としての使命を果たすため、機能の充実に努めてきました。

また、昨年4月に呼称を「みなしだい」と変更しましたが、これを機会により一層、地域のニーズに応え、多くの患者さんの信頼に応える病院を目指してまいります。

本年もよろしくお願いいたします。

就労継続支援B型 のぞみ作業所

施設長 酒井文哉

今年は、のぞみ作業所にとって大きな節目の年です。黎明会の基本構想が大きく動き出す年であり、新たな制度もスタートします。

制度が目まぐるしく変化しても、利用者様のライフスタイルを変え思っております。制度の変化は、大きなチャレンジができる時だと思いながら、「利用者様の幸せのために」を前面に出しながら事業の運営を開けていきたいと思思います。

黎明会の強みを生かしながら、職員のサービス力のレベルアップと利用者様の自立支援をしっかりとサポートしていきたいと思います。本年も、よろしくお願いします。

地域在宅福祉サービスセンター

センター長 畠山健

ゆとりあの郷の実現に向け、微力を尽くす所存です。

「バスと赤ちゃん」という話をご存知でしょうか。30年前の実話

です。「バスと赤ちゃん」という話をご存知でしょうか。30年前の実話

途方に暮れた人にとって、他人のささやかなやさしさや思いやりに触れたときの感動は、色あせることなくいつまでも心に深く残っているものです。

黎明会の強みを生かしながら、内田自治会長はじめ入居メンバーのご協力により、改良と変更を重ねた結果、改善が進められ、

地域在宅福祉サービスセンターでも、ご利用者へのサービスが過剰・惰性とならぬよう注意し、常にご利用者の心に沿ったサービスを積み重ねることを今年度のモットーとし、私達のサービスがご利用者の心に届くよう頑張って行きたいと思います。

有料老人ホーム 热海ゆとりあの郷

支配人 小川英男

一昨年10月から厨房業務を委託し、内田自治会長はじめ入居メンバーのご協力により、改良と変更を重ねた結果、改善が進められ、定番メニューを確立することが出来ました。

また昨年11月から「ゆとりあの郷介護実施基準」をスタートさせ、当施設のモットーである「すこやかに老い、ゆたかに生きる」を実現する為に、健康維持、介護予防、介護から看取りに至る一貫したサ

第17回澄水園セミナー

障害者支援施設 澄水園

生活支援2課 第2支援係長 森田勝人

去る平成24年11月10日、第17回澄水園セミナーが開催されました。この澄水園セミナーは、澄水園でのご利用者の生活を地域の方々へ知つていただくと共に、施設と地域の方々との交流の場として開催してまいりました。

今年度は、障害当事者である東田直樹さんとお母様の美紀さんを講師に迎え、『20歳の僕が語る自閉症の世界』というテーマで講演していただきました。講演では、直樹さんの口から自閉症当事者としての様々な特性や困難、周囲の人々に望むことなどが語られた後、文字盤を使っての質疑応答が行われました。その中で、直樹さん自身が語った「障がい者にとって辛いことは、普通の人ができることができないことではなく、できない気持ちを分かってもらえないこと」という言葉は、支援を行う私たちに投げかけられた大きな課題でした。

後半は、美紀さんが直樹さんに行ってきた療育方法についての話を聞いていただきた後に質疑応答を行いました。美紀さんの話の中で、4才3ヶ月の直樹さんが当時通っていた塾の先生と初めて筆談をした時、「こわい、あんまりぼくの



～講演内容～

『20歳の僕が語る自閉症の世界』

ことを、しらないくせに、しつているみたいにいうから、いや」と文字で書いたそうです。この言葉は、私自身の心に大きな衝撃を与えたと同時に、日々のご利用者への支援の中で、ご利用者のことなどを今まで知つていたのだろうか、またどこまで知ろうと努力してきたのだろうかと考えさせられ、しばらく頭の中から離れませんでした。今回の講演を通して、支援者のかを改めて考えさせられ、大変貴重な時間となりました。

最後に、澄水園セミナー開催にあたり、ご協力いただいた小平市内公的機関をはじめ、福祉関係者や地域の方々、保護者の皆様に深く感謝申し上げます。

去る平成24年7月7日、株式会社エイデル研究所経営支援部課長の石井光恵氏を講師としてお招きし、法人主催による「勤続10年目・15年目職員研修」が実施されました。今回の研修のねらいと「ゴールは、「I、最近の情報を確認する」、「II、法人の理念を理解する」、「III、期待される職員像を確認する」、「IV、さらなる成長をめざす自己目標を立案する」というものでした。講義の途中では各自が自己を振り返るミニワークを行い、最後に4人一組のグループワークを行って他施設職員への「応援カード」を作成してそれぞれ発表をしました。

講義の部分では国が行っている施策などの動きを知ることができ、福祉業界の現状も知ることができました。今回知った事柄は自分が福祉の現場で働いていながら知らないことが多々あり、いかに自分が福祉業界の動きを把握しないでいるのかということを痛感いたしました。

また、「事業継続計画」に関して学び、「福祉事業は継続を使命とする。やめてはいけない。」という考え方には納得するとともに、リスクマネジメント（危機管理）の重要性を再認識することができました。特に大規模災害や不測の事態に負けない対策を講じておくことの必要性を感じました。

15年目研修に参加して

救護施設 黎明寮

介護職員 佐藤宏彦

じました。

「法人理念の理解と浸透」のところでは、普段の業務において黎明会の理念を意識していない自分に気が付きました。したがって、「何のために働くのか？」それは理念を実現するため。」という言葉には新たな気づきを得ました。

また、「サービスの質とは職員一人ひとりの質」との説明があり、各自分が施設職員であることの意識を高く持ち続けることが重要であると再認識しました。

個人ミニワークでは自分の強みや、逆に強化したいことを書き出しましたが、自己を振り返る良い機会になりました。普段はあまり自分のことを客観視できていないことがわかり、立ち止まって冷静に自己を見つめることも大事であると思いました。

最後のグループワークでは各自が同じグループの職員に応援メッセージを書いて贈るのですが、これがなんとも嬉しいのです。今回の研修で他施設の職員の方々も大変な状況の中を日々業務に取り組んでいることがわかり、私も彼らと共に前の利用者の方のため、自分の目標のため、法人の理念の実現のため、改めて自分の持ち場で頑張つていこうという気持ちにさせていました。

黎明寮秋祭り

介護職員 三井守哉

去る10月27日(土)、曇り空でしたが、黎明会グランドにて無事、滞りなく『黎明寮秋祭り』を終えることができました。やすらぎの園の改修工事にて寮内での開催が続いておりましたが、久しぶりのグランドでの開催の運びとなり利用者の方々の笑顔一杯が見られた一日となりました。



～昭島鳳凰太鼓の皆様～
迫力ある演奏でした♪

さて、今年の秋祭りは、模擬店として給食サービスを委託しているエームサービス様・黎明会内の澄水園・のぞみ作業所、小平市内各作業所（あさやけ・みどり・おだまき・あとりえトントン・サングリーン）の方々、それに、小平ガーデンハイツ子供会・小平ボーリスクアウト連盟・平和自治会・黎明寮の利用者の方々も多くお世話になっているベンズファーム（深谷農園）の方々に出演していただきました。また、アトラクションとしては、拍手喝采でしたジャズダンスクラブ、キヤッツ愛の子供達・華麗なる演奏を披露していただいた小平西高吹奏楽部の方々、アンコールもありました昭島鳳凰太鼓の方々・それに、コダレンジヤー・ピエロの洋平君らにより盛大に盛り上げていただきました。当日、利用者の方に付き添つてい

これから先、黎明寮の利用者の方々の高齢化が年々顕著になることが予想されます。食事形態の細分化・誤嚥等十分に配慮が必要と思われます。エームサービス始めて黎明会全体での協力が必要となってくるのではないでしようか。

その上で体調等を配慮し、利用者の方々の希望を聞き、一緒になって『秋祭り』を作りあげていくことが出来ればと思っております。また、地域の方々が気軽に施設の敷地内に出入りができる、生活保護法における救護施設（障がい関係の施設）や障がいを持つた方々への理解を深める機会になっていただけたら幸いです。たくさんの方にご来場していただき、誠にありがとうございました。

ただいた地域のボランティアの方々含め、ここに今一度、黎明寮職員一同、心よりお礼を申し上げます。

のぞみ祭り

支援員 岩田駿

去る9月29日(土)にのぞみ祭りを開催致しました。台風が近づいていたにも関わらず、当日は晴天に恵まれ、大勢のボランティア、外部団体のご協力をいただき、模擬店・イベントを沢山の来場者と

が出来ました。模擬店は焼きそば、フランクフルト、焼団子、焼き鳥に加え、今年は手打ちうどんも出店しました。どの店も早々と完売になり大盛況でした。他にも、射的やスーザーボールすくい、ストラックアウト、輪投げ、パターゴルフ、くじ引きとゲームも盛り沢山に用意いたしました。中でも射的とスーザーボールすくいは行列が出来るほど大人気で、のぞみ名物として定着してまいりました。

イベントでは、ここ数年、毎年出演していた小学校よさこいソーランチームが運動会と日程が重なってしまい出演がかないませんでしたが、同じ町内の錦城高校の吹奏楽部が36名という大人數で参加して祭りのオープニングを盛り上げくださいました。女性の指揮者がさつそと指揮棒を振る姿、35人の迫力ある演奏、トランペッ



錦城高校吹奏楽部による演奏

リクエスト曲の演奏と、見所・聞き所満載でした。他にも、フラダンス、パークッション、ピアノとバイオリンの演奏会、大道芸、花火と、開始から終了まで息つく暇もないほどの賑やかな祭りとなりました。パークッション演奏は、のぞみ作業所の利用者を含めた地域の方々でメンバー構成されており、躍動感のある演奏を存分に披露して、来場者を楽しませてくださいました。

また、運動会を終えた小学生が、体操着のまま、ご家族で遊びに見えるなど、例年と同じように近隣の住民の方々が、祭りを楽しんでいる姿がみられ、のぞみ祭りが地域の方々に浸透していることを実感することが出来ました。

これからも、地域の繋がりを大切にして、沢山の人々に楽しんでいただける「のぞみ祭り」を開催していきたいと思います。

ボランティア活動を続けて思うこと

太田 徹

昨年の秋頃より新聞やテレビ、その他のマスコミで頻繁に「出生前検査」のことについて、報道されていました。平成19年にあかつて、ダウン症である岩本綾さんの講演会があり、その講演の中で、彼女自身の著書である「21番目のやさしさ」にもあります。(ダウン症の人は、二十一番目の染色体に異常があります)「出生前検査」を痛烈に批判されております。

のぞみ作業所のボランティア活動を続けて3年程になりますが、改めて気付かされることは障がい者一人ひとりが個性豊かな人達であるということです。

先ず、作業所の人達に共通していることは根底に優しさがあるといふこと、それが土台となって、それぞれ音楽やスポーツや工作やその他の分野で自分の好きなことに才能を兼ね備えていることです。たとえ文字が読めなくとも好きなことに関しては驚くほど、記憶が秀いでおり、記号やマーク、その他形態で覚えていき、私達が想像もできない素晴らしい発想力があります。

具体的な例として、盲目の人の聴力は健常者のそれより、非常に

お知らせ

◆平成24年度

第2回理事会・評議員会

平成24年9月27日13時から当会黎明ホールにて、平成24年度第2回理事会・評議員会を開催しました。会は理事長の挨拶で始まり、役員改選について審議し、全会一致で承認されました。(又吉)

◆役員の交代

【就任】

会長	佐野利昭
理事長	佐々木典夫
理事・評議員	吉岡莊太郎
評議員	北田俊彦
顧問	鈴木可人

【退任】

理事長	鈴木可人
評議員	小林一雄

9月30日付

◆赤い羽根 共同募金

当会では例年どおり10月1日に募金活動を実施しました。

募金にご協力いただきました皆さま、ありがとうございました。

募金総額 92,820円

日々、ご利用者の心に寄り添うことで心身のケアをしながら、その他の分野で自分の好きなことの人の心の奥底に横たわっている意思を目覚めさせ、共に育んでいくことによつて自己実現を図つていかなければならぬ業務でした。

ご利用者、ご家族はじめ多くの皆様のご協力、本当に有難うございました。(渡辺英恵)

◆やすらぎ運動会

去る10月31日(水)に秋の行事で、ユニット対抗の運動会を企画いたしました。プログラムに応援合戦を入れたのですが、予想していたに変わっています。

知的障がい者の支援目的も本人の自己決定から本人の意思決定に変わっています。

本人の意思決定といえば、精神障がい者のあかつて行われているサービス支援です。

ここでの業務は地域での生活が自立できるように服薬の自己管理や、金銭管理、また、公共の交通機関の利用方法等々がありました。利用者の方達は精神薬を飲みづけなければならない人達です。

それは自動車であればアクセルとブレーキを同時に踏み込む様な状態です。

それは精神薬で精神症状は抑制出来ますが、それによって精神活動も生理的な活動、運動能力も抑制されてしまい、意欲まで損なわれてしまふことになつて本人の意思を引き出すことがとても困難になつてくるからです。

始めは「玉入れ」。次は「応援合戦!」両ユニット団長を中心力のこもった応援でした。次に「仮装競争」。5人ずつアイテムをユニットリーダーに渡し、何に変身するかのお楽しみ。変身したらリードの競歩によるアンカー対決。最後はお楽しみの「パン食い競争」。そして閉会式。優勝はどっち?ドキドキするなか得点発表!終了後おやつのあんぱんを食べながら、「楽しかった!」の多くの声が聞かれました。

ご利用者、ご家族はじめ多くの皆様のご協力、本当に有難うございました。(渡辺英恵)

施設リポート



ありがとうございました

寄贈者ご芳名(順不同)

平成24年9・10月・11月

川添こう子様*東京福祉会様*
鈴木紙工様*航空電子ビジネスサ
ポート株式会社様*匿名1名

☆金員
★物品

小平市果樹組合様*東京都福祉
保健局様*匿名1件

行 事 予 定

() 内は日付
1・2・3月

◆黎明寮

新年会(17)
合同行事交流会(24)
日帰り旅行(25)

◆あかつき

救護部会利用者懇談会(14)

◆澄水園

新年会(12)
保護者懇談日(12)
帰省終了(12)
保護者会(26)
保護者懇談日(9)
保護者会(23)
保護者懇談日(9)

編集後記

明けましておめでとうございます。
本誌の編集を担当して早3年目
となりました。皆様のご意見・ご
要望をお待ちしております。今
年も黎明会だより宜しくお願ひ
致します。

◆やすらぎの園
新年祝賀会

2月 節分
ひな祭り

3月 花見

◆デイサービス やすらぎ・いきいき

1月 新年会

2月 節分
ひな祭り

3月 花見

◆のぞみ作業所

ボウリング大会(5)
新年会(5)

個人面談
作業所グループ別外出

◆けやきの郷

春のコンサート(16)
新年会(11)

◆南台病院

1月 新年祝賀会(1)
初詣(6)
2月 河津桜
3月 観賞ツアーリ

◆熱海ゆとりあの郷

お楽しみ会(12)
お楽しみ会(19)
お楽しみ会(22)
お楽しみ会(23)
お楽しみ会(26)

黎明会の運営理念 一五つの目標ー

一 利用者の立場で考え、心のこ
もつたサービスを提供します。

二 保健・医療・福祉の総合機
能を活かし、質の高いサービス
を提供します。

三 地域と協働し、広く社会に
貢献します。

四 常に自らを磨き、活力ある職
場づくりに努めます。

五 福祉事業のパイオニアとして、
時代が求めるものを目指します。

南台病院 診療科目一覧

☎042(341)7111

診療日	診療時間	内科	消化器内科	循環器内科	神経内科	神経内科	整形外科	リハビリ科	皮膚科	歯科
月	午前	○	○		○		○	○		○
	午後	○		○						○
火	午前	○		○			○	○		
	午後	○	○						○	
水	午前	○		○	○		○	○		
	午後	○		○						
木	午前	○	○	○	○		○			○
	午後	○		○	○					○
金	午前	○		○		○	○	○		
	午後	○	○		○				○	
土	午前	○	○					○		
	午後	○		○						○

◆黎明会が経営している施設・病院◆

〒187-0032 東京都小平市小川町1-485

- ◇黎明会法人本部
- ◇救護施設 黎明寮
- ◇救護施設 あかつき
- ◇障害者支援施設 澄水園
- ◇特別養護老人ホーム やすらぎの園
- ◇デイサービス やすらぎ
- ◇デイサービス いきいき
- ◇介護老人保健施設 けやきの郷
- ◇小平市地域包括支援センター けやきの郷
- ◇けやきの郷 指定居宅介護支援事業所
- ◇診療施設 南台病院
- ◇みなみだい訪問看護ステーション

〒187-0032 東京都小平市小川町1-2181 小山ハイツ105

- ◇おがわ訪問看護ステーション ☎042(313)5262
- 〒187-0032 東京都小平市小川町1-485 ◇訪問介護ステーションみなみだい ☎042(346)1171
- ◇訪問給食ステーションみなみだい ☎042(346)1172
- ◇住宅・福祉用具相談取次所
- 〒187-0001 東京都小平市大沼町2-12-5 ◇障害福祉サービス のぞみ作業所 ☎042(342)5711
- 〒187-0032 東京都小平市小川町1-497-8 ◇指定共同生活介護・援助 やまびこ ☎042(341)5656
- 〒413-8566 静岡県熱海市西熱海町1-24-1 ◇有料老人ホーム 熱海ゆとりあの郷 ☎0557(81)2322
- ◇熱海ゆとりあの郷診療所 ☎0557(81)5215